



## 2025年1月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年9月11日

上場会社名 モロゾフ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2217 URL <https://www.morozoff.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 信二  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営統括本部長 (氏名) 磯野 健治 TEL 078-822-5000  
半期報告書提出予定日 2024年9月13日 配当支払開始予定日 2024年10月4日  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年1月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年2月1日～2024年7月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期中間期	16,470	4.6	727	△12.8	748	△12.6	486	△9.8
2024年1月期中間期	15,748	8.1	834	4.7	856	△13.0	539	△14.0

(注) 包括利益 2025年1月期中間期 703百万円 (6.2%) 2024年1月期中間期 663百万円 (△3.5%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期中間期	70.28	—
2024年1月期中間期	76.63	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期中間期	25,715	19,756	76.8
2024年1月期	27,919	19,719	70.6

(参考) 自己資本 2025年1月期中間期 19,756百万円 2024年1月期 19,719百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	—	0.00	—	98.00	98.00
2025年1月期	—	35.00	—	—	—
2025年1月期（予想）	—	—	—	43.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年1月期の連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,850	2.6	2,000	△19.2	2,020	△19.8	1,350	△21.3	195.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年1月期中間期	7,088,452株	2024年1月期	7,088,452株
② 期末自己株式数	2025年1月期中間期	168,507株	2024年1月期	171,117株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年1月期中間期	6,918,407株	2024年1月期中間期	7,037,933株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

業績予想に関しましては、3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	5
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(収益認識関係) .....	8
3. 補足情報 .....	9
販売実績 .....	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年2月1日～2024年7月31日)における当社グループを取り巻く環境は、社会経済活動が一層の正常化に向かい、雇用・所得環境の改善がみられるなど、景気は緩やかに回復いたしました。しかしながら、原材料価格のさらなる高騰やエネルギー価格の高止まりによる物価上昇を背景に消費マインドの冷え込みがみられるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループはこのような環境下において、当社の企業スローガン『こころつなぐ。笑顔かがやく。』のもと、スイーツを通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢として、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供することに注力しました。

売上面につきましては、人流の回復に伴い、バレンタインデーやホワイトデーなどのイベント商戦が堅調に推移したことに加え、昨年は卵の供給制限により販売を休止していた商品を本年は通常通り販売できたことなどにより、当中間連結会計期間の売上高は16,470百万円(前年同期比4.6%増)となりました。

損益面につきましては、増収や一部商品の価格改定に加え、店舗や工場の人員体制の最適化に努めたものの、原材料価格の高騰による売上原価率の上昇、賃金上昇による人件費の増加、倉庫や物流などの費用増加の影響により、営業利益は727百万円(前年同期比12.8%減)、経常利益は748百万円(前年同期比12.6%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は486百万円(前年同期比9.8%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### [洋菓子製造販売事業]

干菓子につきましては、経済活動の正常化により需要が活性化したことで、バレンタインデーやホワイトデーの専用商品および「フェイバリット」などのレギュラーチョコレートに加え、土産やテーマパーク商品につきましても好調に推移しました。昨年新たに2店舗出店したバターにこだわった焼菓子ブランド「ガレット オブール」の売上貢献などもあり、売上高は順調に推移しました。

洋生菓子につきましても、昨年の卵不足により販売制限をかけていたカスタードプリンが好調であったことに加え、チーズケーキ発売55周年を記念した商品を発売し売上獲得に努めた結果、当事業の売上高は15,499百万円(前年同期比4.5%増)となりました。

#### [喫茶・レストラン事業]

喫茶・レストラン事業につきましては、人流の回復に伴う売上高の増加に加え、メニューの改変等により売上拡大を図った結果、売上高は970百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ2,204百万円減少し、25,715百万円となりました。資産の増減の主なものは、仕掛品の増加額897百万円、退職給付に係る資産の増加額417百万円、有価証券の増加額299百万円、現金及び預金の増加額221百万円、原材料及び貯蔵品の増加額84百万円、受取手形及び売掛金の減少額3,345百万円、商品及び製品の減少額1,075百万円等であります。負債は前連結会計年度末に比べ2,240百万円減少し、5,959百万円となりました。これは主に電子記録債務の減少額1,753百万円、未払法人税等の減少額364百万円等によるものであります。純資産は前連結会計年度末に比べ36百万円増加し、19,756百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加額171百万円、退職給付に係る調整累計額の増加額32百万円、為替換算調整勘定の増加額14百万円、利益剰余金の減少額191百万円等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ778百万円減少し、当中間連結会計期間末には5,862百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益の計上、退職給付に係る資産の増加、売上債権の減少、仕入債務の減少、法人税等の支払額等により、1,569百万円の収入(前年同中間期は3,125百万円の収入)となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出、定期預金の払戻による収入、有価証券の取得による支出、有価証券の売却及び償還による収入、有形及び無形固定資産の取得による支出等により、1,674百万円の支出(前年同中間期は224百万円の支出)となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、684百万円の支出(前年同中間期は534百万円の支出)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績と今後の見通しを勘案した結果、2024年3月15日に公表いたしました2025年1月期の通期の連結業績予想の修正を行っております。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	35,370	2,120	2,170	1,350	192円49銭
今回修正予想 (B)	35,850	2,000	2,020	1,350	195円13銭
増減額 (B-A)	480	△120	△150	0	
増減率 (%)	1.4	△5.7	△6.9	0.0	
(ご参考) 前期実績 (2024年1月期)	34,933	2,474	2,517	1,715	244円64銭

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (2024年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,130,761	7,352,030
受取手形及び売掛金	6,726,775	3,381,477
有価証券	499,950	799,450
商品及び製品	2,144,975	1,069,402
仕掛品	338,301	1,235,697
原材料及び貯蔵品	497,382	582,248
その他	115,363	147,422
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	17,452,510	14,566,729
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,310,368	2,263,222
土地	3,644,738	3,644,738
その他(純額)	1,642,958	1,648,884
有形固定資産合計	7,598,065	7,556,845
無形固定資産		
その他	191,505	221,620
無形固定資産合計	191,505	221,620
投資その他の資産		
投資有価証券	1,496,133	1,746,439
退職給付に係る資産	277,639	694,965
その他	903,891	931,622
貸倒引当金	—	△2,500
投資その他の資産合計	2,677,664	3,370,527
固定資産合計	10,467,235	11,148,992
資産合計	27,919,745	25,715,722
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,048,751	1,059,902
電子記録債務	2,185,384	432,292
短期借入金	1,590,000	1,590,000
未払法人税等	553,000	188,880
賞与引当金	206,050	211,280
その他	1,950,561	1,642,292
流動負債合計	7,533,747	5,124,648
固定負債		
退職給付に係る負債	80,692	79,023
その他	585,440	755,432
固定負債合計	666,132	834,455
負債合計	8,199,880	5,959,103
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,922,552	3,924,810
利益剰余金	12,146,385	11,954,717
自己株式	△565,558	△557,140
株主資本合計	19,240,846	19,059,855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	486,662	657,716
土地再評価差額金	290,138	290,138
為替換算調整勘定	86,331	100,893
退職給付に係る調整累計額	△384,115	△351,985
その他の包括利益累計額合計	479,017	696,762
純資産合計	19,719,864	19,756,618
負債純資産合計	27,919,745	25,715,722

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
売上高	15,748,729	16,470,565
売上原価	7,523,318	7,915,647
売上総利益	8,225,410	8,554,917
販売費及び一般管理費	7,391,212	7,827,344
営業利益	834,197	727,572
営業外収益		
受取配当金	17,476	16,800
その他	19,018	18,484
営業外収益合計	36,495	35,285
営業外費用		
支払利息	11,651	11,461
その他	2,898	2,746
営業外費用合計	14,550	14,208
経常利益	856,142	748,649
特別利益		
投資有価証券売却益	5,153	—
特別利益合計	5,153	—
特別損失		
固定資産除売却損	891	2,131
減損損失	623	—
特別損失合計	1,514	2,131
税金等調整前中間純利益	859,781	746,518
法人税等	320,489	260,286
中間純利益	539,291	486,231
親会社株主に帰属する中間純利益	539,291	486,231

## (中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
中間純利益	539,291	486,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65,904	171,053
為替換算調整勘定	29,884	14,561
退職給付に係る調整額	27,933	32,130
その他の包括利益合計	123,722	217,745
中間包括利益	663,014	703,976
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	663,014	703,976
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	859,781	746,518
減価償却費	346,981	372,872
減損損失	623	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,050	5,230
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	244	△1,591
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	9,962	△371,119
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△500	2,500
支払利息	11,651	11,461
受取利息及び受取配当金	△18,613	△19,001
投資有価証券売却損益(△は益)	△5,153	—
固定資産除売却損益(△は益)	891	2,131
売上債権の増減額(△は増加)	3,221,235	3,348,067
棚卸資産の増減額(△は増加)	376,531	176,242
仕入債務の増減額(△は減少)	△559,666	△1,745,468
その他	△573,166	△480,044
小計	3,645,753	2,047,799
利息及び配当金の受取額	18,588	18,430
利息の支払額	△12,451	△13,330
法人税等の支払額	△526,357	△483,595
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,125,533	1,569,303
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△490,000	△1,490,000
定期預金の払戻による収入	490,000	490,000
有価証券の取得による支出	△499,949	△798,999
有価証券の売却及び償還による収入	499,976	499,981
有形及び無形固定資産の取得による支出	△214,229	△347,518
投資有価証券の取得による支出	△2,963	△1,447
投資有価証券の売却及び償還による収入	10,809	—
その他	△17,880	△26,713
投資活動によるキャッシュ・フロー	△224,237	△1,674,696
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△70,000	—
リース債務の返済による支出	△7,668	△7,990
自己株式の純増減額(△は増加)	△1,835	△2,858
配当金の支払額	△454,756	△673,691
財務活動によるキャッシュ・フロー	△534,261	△684,540
現金及び現金同等物に係る換算差額	26,517	11,203
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,393,552	△778,730
現金及び現金同等物の期首残高	5,647,290	6,640,761
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	307,512	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,348,355	5,862,030

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

報告セグメント	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
洋菓子製造販売事業計	14,838,820	15,499,844
(内訳)		
干菓子群	10,478,291	11,059,014
洋生菓子群	3,935,846	4,033,728
その他菓子群	424,682	407,101
喫茶・レストラン事業計	909,908	970,720
顧客との契約から生じる収益	15,748,729	16,470,565
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	15,748,729	16,470,565

## 3. 補足情報

## 販売実績

当中間連結会計期間のセグメント別商品群別販売実績は、「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (収益認識関係)」に記載のとおりであります。

洋菓子製造販売事業における主な製品を商品群別の区分により説明しますと、以下のとおりであります。

区分(商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、フェイバリット、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。
	(クッキー) ファヤージュ、アルカディア、オデット、ガレット オ ブール等。
	(デザート) ファンシーデザート、凍らせてシャーベット、フルーツオブフルーツ、白いチーズケーキ等。
	(詰合せ) ハッピーパーティ等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー、カフェデザート等。
	(ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。
	(半生菓子) マドレーヌ、フィナンシェ等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。